



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590 / CHARTERED MAY 29, 1976 / WEEKLY BULLETIN



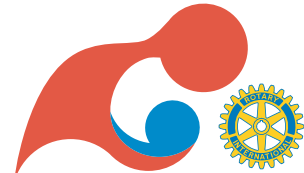
クラブテーマ 更なる奉仕を地域と共に

2008-2009年度 **第36号週報 No.1595**

2009年(平成21年)4月3日 第1595回例会記録 4月10日発行

2008-2009年度RI会長

李 東建



夢をかたちに

2008-2009年度 第2590地区ガバナー 清水 良夫

会 長	犬飼 和春	会長エレクト	河野 明光
副 会 長	横山 範夫	副 会 長	梅崎 興生
幹 事	古川陽太郎	副 幹 事	山田 正憲
会 計	館野 典久	副 会 計	朝日 達夫
S A A	布施 是清	副 S A A	飯田 泰之
クラブ会報	角田 伯雄	副 S A A	月山 勇(PP)

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-3 TEL:045(314)3900 FAX:045(314)3555

例会日 毎週金曜日0:30~1:30PM

例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/> **E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

司 会 山田 正憲 副幹事

点 鐘 犬飼 和春 会長

斉 唱 君が代・奉仕の理想

四つのテスト 川邊 正男 職業奉仕委員長

ゲスト紹介

宮本 貢 様 (ゲストスピーカー)

Abbey Moore 様 (2008-09年度 国際青少年交換学生)

特別行事

青少年交換学生補助金 (小遣い) 贈呈 Abbey Moore 様
校内書き初め銅賞入賞



誕生日祝

吉田 隆男 会員 (4月6日)

横山 範夫 会員 (4月6日)



本日《4月10日》のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 イサキのポワレ ジンジャーソース
- ◆ 卓 話 「新世代育成 マレーシア交流派遣報告会」

国際奉仕委員会 委員長 西山 潔 会員

入会記念日祝

布施 是清 会員 (第27期 2003年4月4日入会)
江森 国一 会員 (第20期 1996年4月5日入会)
館野 典久 会員 (第26期 2002年4月5日入会)



会長報告

地区から2011-12年度ガバナーノミネー告知の書状が参りました。地区指名委員会において、候補者として横浜鶴見北 R.C より推薦された上澤摩壽雄氏が指名されました。

幹事報告

本日、例会終了後、社会奉仕によるクラブフォーラムを開催致します。大勢の出席をお願い致します。

場所 5 F ジョイス

明後日、4月5日に2009-10年度地区協議会が開催されます。出席義務者の方は忘れずに出席をお願い致します。

場所 聖光学院中・高等学校 登録受付 11:00~
点鐘 12:30

次週、例会終了後、4月度定例理事会を開催致します。

委員会報告

雑誌委員会 副委員長 友添 辰哉

雑誌副委員長の友添です。

- ・ロータリーの友4月号内容の一部を紹介させていただきます。
4月は、雑誌月間です。雑誌月間ということで...
- ・横組 10ページ~14ページに「ロータリーの友の本音」が紹介されています。
「ロータリーの友」の創刊から国際ロータリーの公式地域雑誌になった経緯やRI会長からグランプリを受賞した時のこと、また今度の委員会の改革の中身などが話されています。
- ・15ページには「ロータリーの友」に記事が載るには...ということですが、ロータリーの特別月間に沿って編集をしているので、それに合う内容なら、ほかの記事より早く、大きく掲載されることがあり、掲載記事を決めるのは2ヵ月前なので、それまでに投稿して下さいということです。
- ・16ページ~21ページはノーベル平和賞を受賞したデズモンド・ツツのインタビューの内容が紹介されています。2009年6月18日ロータリー世界平和シンポジウムで講演します。
- ・22ページ~26ページ ポリオのない世界へ
ロータリーが世界の優先事項として掲げてきたポリオの闘いにつ

いて、2009年国際協議会での講演で、ビル・ゲイツ氏が述べた記事が載っています。ポリオは過去20年間で99%も減少しましたが、ゴールまでに未だ、資金や時間が必要だと告げています。そして、ロータリーなしでは世界の今はあり得ないし、ロータリーなしでは行き着くべき所に辿り着くことができないと書いてあります。ビル・ゲイツ氏が寄付をしたのは10年前で、ポリオ撲滅に2,500万ドル(約23億円)を寄付したCNN創業者テッド・ターナー氏から「君は私の倍金持ちなのだから、2倍の寄付をすべきだ」と言われ従ったそうです。1年前も、ロータリーに対して1億ドルの補助金を提供してくれました。また今年、新たに2億5,500万ドルの補助金をロータリーに授与し提供することを誓約してくれました。最後の詰めを成功させるために、ビル・ゲイツ氏が資産を提供してくれたのをきっかけに「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」が生まれ、もう一つドイツ・イギリス政府からも寄付誓約がされました。WHO・ユニセフ・アメリカ疾病対策センター・ロータリーの働きでポリオ撲滅の1%を達成できるのも、そう遠くなくと感じました。

- ・縦組20ページ 友愛の広場には、四つのテストの逆・四つのテスト反対語の表現がしてあります。
- ・26ページ ロータリーアットワークに、姉妹クラブの香港南 R.C との中国南西部ハンセン病患者の支援。
横浜緑ロータリークラブが紹介されております。
以上で終わります。

出席報告

上阪 哲也 委員長

会員総数	66名	(53+13)名	
出席会員数	51名	(42+9)名	
出席率	82.26%		
ゲスト	2名	ビジター	0名
前回補正後	90.17%	前々回補正後	90%

スマイルボックス

布施 是清 SAA

犬飼和春君 西山国際奉仕委員長マレーシアへの新世代派遣、ご苦労様でした。宮本様、本日の卓話よろしくお願い致します。
富居利貞君 ご無沙汰しております。
石川正三君 本日の卓話者は「ロータリーの友」のクラブ探訪でおなじみの宮本貢(ミヤモトミツグ)さんです。ご静聴の程を...
孫娘がルーヤン R.C を訪問しました。現地の方々は大変お世話になって彼女にとっての新天地を楽しんで来たようです。西山団長をはじめ派遣して下さい下さったクラブの皆様へ改めてお礼を申し上げます。
吉田隆男君 脇田さん、自宅へ素敵なお花を届けていただきありがとうございました。桜の季節にまた年を重ねますが、気持ちだけはいつまでも若くいたいものですね。
山本 登君 できちゃった婚で学生結婚した次女が国家試験をパスしました。我家の医者が1名増です。
河野明光君 宮本さん、本日の卓話よろしくお願い致します。
横山範夫君 誕生祝いありがとうございます。とうとう60代迎えることになりました。あと何年桜を見ることができるのかなあ。
脇田さんいつもいろいろありがとうございます。
江森国一君 入会記念日のお祝いありがとうございます。早いもので14年目に入ります。
布施是清君 入会祝いありがとうございます。丸6年にもなつてし

まいました。皆様にお世話になっています。ありがとうございます。
脇田いすゞ君 はらはら、ひれひれと桜がきれいです。
森永 健君 大変良い気候になりました。
横溝 亘君 宮本様本日の卓話楽しみにしております。よろしくお
願いします。

4月3日	13件	66,000円
本年度累計額		1,777,212円

卓話

「ヨソモノが見たロータリー」

フリージャーナリスト 宮本 貢 様
(紹介者 石川 正三 会員)



『ロータリーの友』でクラブ訪問記「手に手」を書かせてもらっています。それをお読み下さったのでしょうか、当クラブの石川正三会員から、「ロータリーについて何かしゃべれ」と命じられました。ロータリーのことはもちろん会員のみなさんのほうが何十倍、何百倍もよくご存じです。ただまあ、ヨソモノの見当はずれな感想を聞くのも一興……ということでお許し下さい。

ロータリーについて、これまでの私の理解は「功成り名遂げた社長さんたちの集まり。食事をし、タスキをかけて駅前で献血の呼びかけをする。公園に木を植えたりもする。金持ちオヤジの道楽」といったイメージです。失礼な言い方になりましたが、世間の受け止め方はこんなところでしょう。

しかしその認識は、『友』の取材でさまざまな会員の方にお会いするうちに大きく変わりました。「功成り名遂げた社長さん」ばかりではないんですね。大都会の大クラブにはそういう方もいらっしゃると思いますが、お目にかかったロータリアンの大半は「功も名も半ば。家族と従業員のために日々奮闘しておられる現場の社長さん」でした。

社長さんばかりでもない。お医者さんや弁護士さんはもちろん、人通りのないシャッター通りの商店主もいれば、スナックのママさんもお寺のご住職もいらっしゃる。市役所を退職した後、「地元のために」と身銭を切って活動なさる方もいらっしゃいました。

つまりは「フツウの方々」なんですね。当たり前の話で、ロータリアンも人の子。神様や化け物であるはずもないのですが、先入観というのは恐ろしいものです。

ロータリーの理念、活動で最も驚いたのが「職業奉仕」です。「社会奉仕」はまあわかります。でも「職業奉仕」って何？

印象に残ったのは食品偽装が問題になった際のみなさんの反応です。ミートホープの社長さんも会員でいらしたんですね。「情けない。ほんとうに情けない」。こう嘆く会員の方に何人も会いました。「彼が所属したクラブは解散してやり直すべきだ」と過激な演説をした方もいらしたと週報で読みました。ロータリーについて、私のイメージが根本的に変わったのはたぶんこの時からです。

いま、ロータリーに関して頭に浮かぶのは「堅気」という言葉です。ヤクザの反対語。というより、バブルの反対語の方が正しいかもしれません。ロータリーの理念を一語で表すのはこれではないでしょうか。お会いしたほとんどのロータリアンは「堅気」でした。

世界不況の下でこれからどうなるのか。絶望的な気分には駆られますが、でも大丈夫だと思うのです。これほど多くの「堅気」な方たちが例えばロータリーに集っていらっしゃるんですから。これまでの日本を支えた「堅気」こそが、この不況に立ち向かう底力になるのではないかと感じます。

みなさまのご健闘を切に祈ります。

社会奉仕委員会 クラブフォーラム

「もう1つの箱根駅伝」



経歴

- 1998年 神奈川大学アドベンチャークラブがウォーキング活動として実施
- 2000年 2回目の実施（罰ゲーム）
- 2005年 過去の文献から企画が復活
- 2006年 大学対抗ゴミ拾い駅伝として第1回大会が開催される
神奈川新聞・TVK・FMヨコハマにて紹介される
営業活動開始 箱根湯本の企業より協賛品の提供をいただく
- 2007年 規模を拡大して第2回大会を実施
NPO法人「歴史の道 東海道宿駅会議」より感謝状が送られる
東海道宿駅会議加盟の各地区との協同決定
国土交通省横浜国道事務所・横浜市資源環境局の協力決定
公式ロゴマーク決定
- 2008年 さらに規模を拡大して第3回大会を実施
環境会議掲載
公式HP開設

新・実行委員会が発足
日本大学・神奈川大学の後援決定
2009年 史上最大規模での第4回大会の実施
各種マス媒体により紹介される
新・実行委員会が発足
東海道駅伝プロジェクトに名称変更

活動概要

箱根駅伝（東京箱根間往復大学駅伝競走）コース往路5区間のみを、2日間かけてコース上のゴミを拾いながら禪とトング・ゴミ袋を繋ぐもう一つの風物詩。

大会理念

大学間の親睦を深めると共に社会貢献に寄与することを基本理念とする。

大学対抗競争を銘うっているが、あくまでゴミ拾いを通して環境問題を考える行動自体に重点を置くため、競技性を第一に置くことを避けるよう求める。

参加資格

大学生（地域的な制限はない）

参加人数

5人（人数不足の場合は不足人数分のポイントアドバンテージが与えられる）

コース

読売新聞東京本社前（千代田区）～箱根芦ノ湖駐車場（箱根町）
細則

大会はポイント換算によって勝敗決する。速さ・ゴミの量によって与えられるポイントが異なり、両方のバランスを考慮しながらの戦いになる。最も多くのポイントを獲得したチームが優勝となる。

ポイント（以下P）

- ・ゴミ袋1袋 = 10P
- ・不足人数1人 = 10P
- ・到着順 = 参加チーム数 × 10P が上位から順に与えられる

小池会員の釣行記

ともかくびっくり！『薩摩流・真鯛釣り』

「だめだめ小池さん、竿は置いたまま。そんなに頻りに竿を持ってたら疲れて一日持ちませんよ！」「そうそう竿は置いたまま」「小池さん、当たってますよ！」「まだまだ、ゆっくり食い込ませて。魚が最後の食事をするのでですか？」「はい、今です、しっかり合わせて！」「そんなにゆっくり巻いてはだめですよ、もっと早く、そう、そのスピードで」...

これは3月4日、鹿児島（錦江）湾での鯛釣り・薩摩流鯛釣をI教官？から指導を受けている光景。私はまさかの鯛釣り訓練生となってしまう。

今回の釣りは釣友C氏からの誘いがあった実現したもの、C氏とI氏とは鹿児島県人で高校の先輩後輩の仲、こうして3人での釣行となった次第ですが...

C氏は昨年経験済み、I氏は横須賀在住ながら年に2回程、1カ月間泊り込んで現地で鯛釣を続けている珍しい釣キチ、私は初体験。というわけで文頭のシーンとなったのでした。

西郷隆盛をはじめとした薩摩隼人の国、芋焼酎の国の釣の世界は豪快というか...ともかくびっくりの連発でした。



鯛釣は「長竿、置き竿、太いハリスにほったらかし？」60～70メートルの海底に仕掛けを落ち着かせたら後は...「小池さん、仕掛け入れたらそんなに竿先見てたら釣れないよ」I氏の声。そして「空き巣は見てたら入れない、鯛は見てたら釣れないよ」「そうそう竿に尻向けてだべってればいいの」「小池さんの竿に鯛が喰ったら誰かが教えてくれるよ...」これです。「それから便所だけだね、船の便所は大きいときだけ使うの、小さい方は適当に自分のとこでやって...この時は自分の竿しっかり持ってね??」船には若船長の嫁さんも乗っているのによ...

微に入り細にわたるI氏（I教官）の親切で丁寧な指導は8時間に亘って続きました。

I氏のこの指導（癖）法は氏の現役時代の影響に因るものだったのです。海上自衛隊で「しらせ」にのり南極に行ったり、世界の海を駆け巡り、陸に降りては指導教官として若手自衛官を教育してきたOBだったのです。

そうです、私は今回海上自衛隊鹿児島湾鯛釣特科教育隊に体験入隊をした如く、I指導教官の指導を受けることになったのでした。

ところで同乗した若船長の嫁さんはパチンコのプロ・鯛釣の達人だそうで？、出港前に常連が「え、嫁さん乗るの！俺今日止めときゃ良かったな」「だって、嫁さんに鯛全部釣られちゃうよ！」この言葉の意味、後になって冗談を言っていたのではないことが分かりました。

とにかく釣ること釣ること、それも2～3キロの鯛をバンバン、小さい体で。亭主の若船長は市場出しのための血抜き、クーラーに収める係、光景が逆なんです。薩摩隼人も篤姫にはかなわないのでは、ともかく見事な釣りっぷりでした。

さて、私はというと指導の成果？か、開始直後に大型のバラシはあったものの7匹をキープ、C氏は2匹、I教官は3匹という結果で無事終了しました。

帰り際、「わしはどちらが小池さんがCさんかわからないが、またいらっしゃい。男の名前は覚えられない性分だね、女は別だよ！」ユニークな老船長、ちなみに「空き巣と鯛釣」の喩えは老船長の口癖だったので。

「老船長、長生きして下さいよ！、また、乗りますから...」完

次回《4月17日》の卓話予定

「いまどきの結婚観と結婚事情」

内海 陽子 様（紹介者 我妻 隆邦 会員）